

# いなさびと

平成30年3月発行  
発行者 森田 由信  
編集 まちづくり協議会 広報部会

まちづくり協議会は、伊那佐地区住民だけでなく自治会には参加していませんが、活動されている全ての人々を結び組織です。

年あまりだったと考えられます。三好長慶が一五六四年死去すると大和の政情は不安定になり、飛驒の守も摂津へ帰ったのではないかと思います。

大和でキリスト教が盛んに信仰されていたのは、わずか二年あまりでしたが、しかし、大和でキリスト教が盛んに信仰されている所として、澤・十市・奈良の地名が、ファン・ラングレンの『東アジア図』（一五九六年）で紹介され、ヨーロッパまで知れ渡っていたことは、たいへんな驚きでした。

澤氏の家臣には、大貝氏、石田氏、高塚氏、檜牧氏が考えられます、伊那佐の地名に残ることを考えると澤氏の偉大さを考えることができます。

参加いただいた皆様に感謝しつつ、「伊那佐の里」の歴史物語が今後も続けていきますように念じております。



講師の天野忠幸氏



たくさんの方がご参加になりました。

## 「宇陀歴史探訪」

### を終えて

伊那佐地区まちづくり協議会  
事務局長 栗谷 宗久

三月四日好天に恵まれる中、三回目の宇陀歴史探訪の取り組みを実施いたしました。

講師を含めると六十五名の参加をいただき、盛大に開催することが出来ました。『室町・戦国時代を生きた澤氏』という演題で、天理大学准教授 天野忠幸さんに講演いただきました。

中世、大和は興福寺の支配を受けていたと聞いてきましたが、宇陀は特異な存在で国中とは違っていると



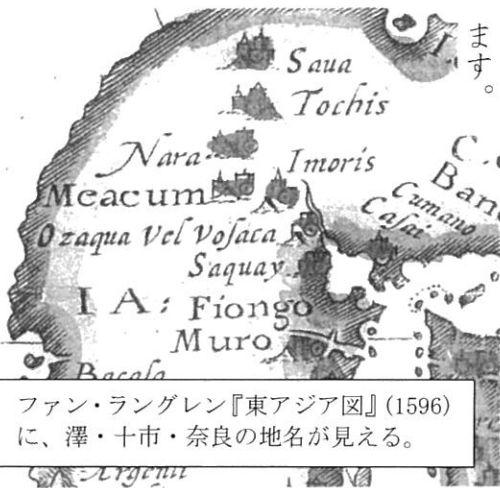
えていただきました。南朝・後南朝と伊勢の北島を結ぶ宇陀郡は大切な場所であったようです。そのなかで、宇陀三将といわれた秋山氏、澤氏、芳野氏の活躍を聞くことも出来ました。

特に澤氏には「澤氏古文書」という重要な文書が残っており、それを元にしたお話には、思わず聞き入っていました。

澤氏と秋山氏は、互いに結んでいたかと思うと戦うということもあり、戦国時代の様子をまざまざと見せられました。

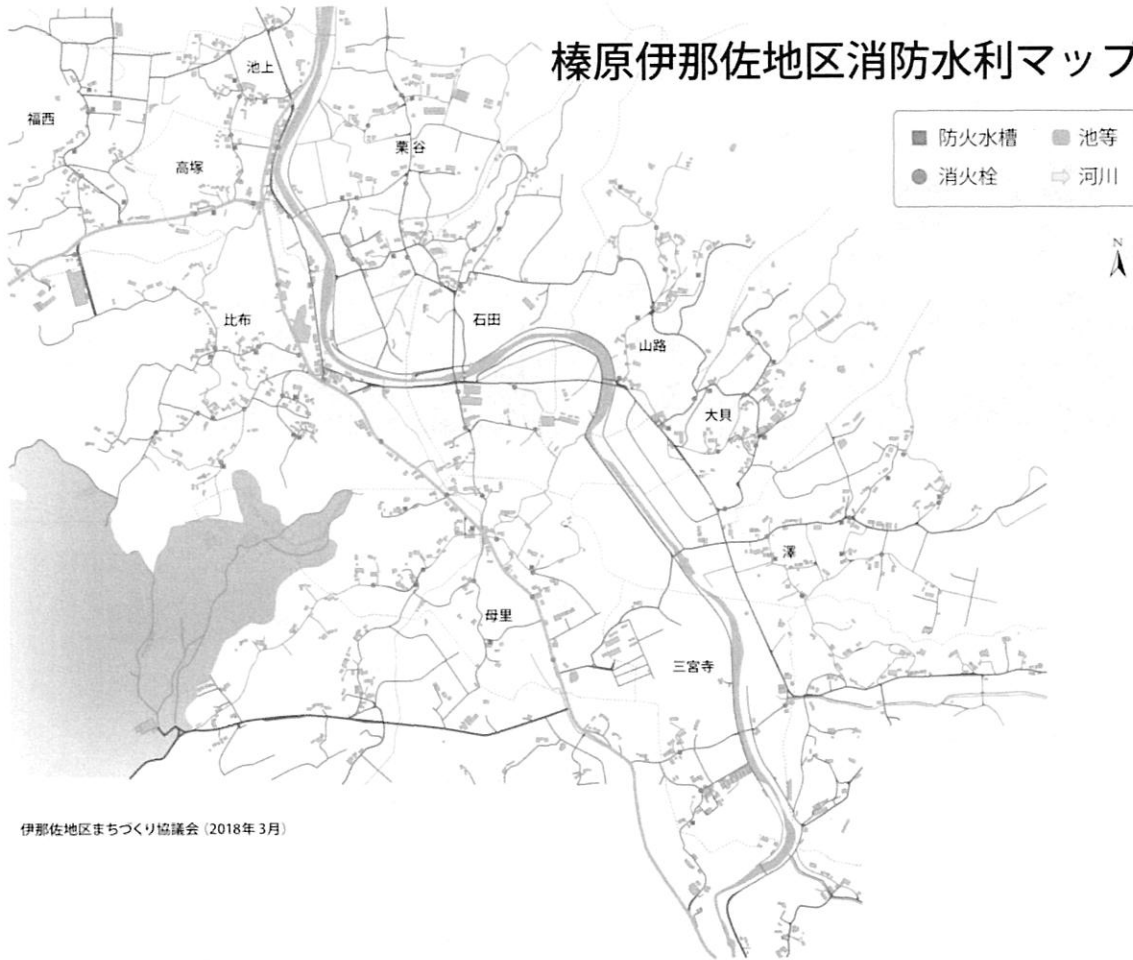
戦国大名としていち早く京都に入った三好長慶の家臣、松永久秀が、一五五九年に大和へ侵攻してきます。一五六〇年、澤氏は松永側の申し出により、澤城を戦わずして明け渡します。松永久秀が大和を支配するためには、伊勢と大和を結ぶ宇陀を抑える必要性を今日改めて知ることが出来ました。

その後、澤城主となったのはキリシタン大名高山右近の父、高山飛驒守でした。彼が澤城にいたのは五



ファン・ラングレン『東アジア図』(1596)に、澤・十市・奈良の地名が見える。

# 榛原伊那佐地区消防水利マップ



伊那佐地区まちづくり協議会 (2018年3月)

## 防災・防犯部会

### 『榛原伊那佐地区 消防水利マップ』を 作成しました。

地域防災、とりわけ消防活動において、地域の消防水利を日頃から把握し、災害時の速やかな水源の確保がスムーズに行われることが求められます。

防災・防犯部会は、このほど宇陀市消防団榛原第三分団伊那佐支部の皆さんのご協力のもと『榛原伊那佐地区消防水利マップ』を作成しました。制作にあたり、防災・防犯部会の浦岡勤部会長を始めとする部会員で、伊那佐地区にある全ての防火水槽・消火栓等を地図に落とし込み、また現地調査も数回にわたり行うなどして昨年末から協議を重ね、いよいよ本年度内に完成する運びとなったものです。

今後、各大字の集会場等への掲示用としてポスターが配布され、同様に縮小版チラシも配布される予定です。

いざというときに役に立つように、日頃の防災意識を高めていきたいものです。

## ◆ 板 示 掲 せ ら し お ◆



右近こども  
まつい

4月30日

開催予定

場所・伊那佐体育館

・詳細は後日、回覧板などで  
発表予定です。  
・出店者募集中！  
希望される方は森谷まで！



# 伊那佐ニュース

## ◆春を呼ぶ花・福寿草

伊那佐地区のあちこちで春の便りが聞かれるようになりました。昨年末、高塚の八咫鳥神社の境内に奉納された福寿草も無事に開花しました。

この福寿草は、伊那佐地区の山野草に造詣の深い大貝の大門茂右衛門さんが長年大切に育てられた福寿草を「いなさ会」を通じて奉納いただいたものです。

幸福と長寿の花とよばれる福寿草。天気の悪い時には花は閉じていますので、よく晴れた日にご鑑賞ください。



2018 1 January						2 February				
1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20
25	26	27	28	29	30	21	22	23	24	25
31						26	27	28		

## ◆広報部会より

### お知らせとお願い

前号で少し触れましたように広報部会は来年度「伊那佐のカレンダー(仮題)」を作る計画をしています。

広げたときにA3サイズになる「中綴じカレンダー」で、見開き2か月、写真1点のシンプルなタイプ。価格は1冊500円(税込)の予定。20本以上お買い上げの方にはご希望により名入れサービスします。納品はA4サイズに閉じてビニル封筒に封入した形になります。

七月発行予定の広報誌「いなさび」と誌上でカレンダーに載せる写真を発表し、十月頃からご注文を承りたいと考えております。

掲載したい伊那佐地区の写真をお持ちの方がいらっしゃいましたら、お早めに広報部会までお知らせくださいませ。

## ◆夏越しの大祓

大祓とは、日本人の伝統的な考え方に基づくもので、災厄の原因となる心身の穢れや諸々の罪・過ちを払い清めることを目的としています。

高塚の八咫鳥神社では、年に二度執り行なわれており、六月下旬に「夏越(なごし)の大祓」、十二月下旬に「年越しの大祓」があります。

暑さや寒さによって心身が疲れると気力が衰えたり、病気や災難を受けやすくなったりするので、災厄を払い去り清々しい気持ちで生活できるように祈願する行事です。

水盃月の 夏越しの祓へする人は  
千歳のいのち 延ぶといふなり  
『拾遺和歌集』

「夏越の大祓」で、身も心も祓え清めて、暑い夏を元気よく乗り切りたいものです

【大祓人形】



大祓の人形 (ひとがた)

## ◆お◆し◆ら◆せ◆掲◆示◆板◆

第7回アクティブ祭り

# 伊那佐の

# 文化祭

昨年、台風の影響で中止になったこの企画、季節を変えて行います！

【日時】

5月27日(日) 10時～15時

【場所】

アクティブセンターうだ & 伊那佐体育館

・出店者募集中！

希望される方は乗谷まで！



# 伊那佐の里 歳時記

(四月から七月末まで)



池上  
五月 蓮昇寺 花まつり  
七月 蓮昇寺 施餓鬼会

石田  
四月第二日曜 御田祭  
七月 夏祭り



栗谷  
四月 神武さん  
五月 端午の節句・籠り  
六月 ホタル観察



澤  
七月 納涼大会

三宮寺  
六月

田休み(夏祭り)



高塚



四月 庚申  
五月 日待ち  
五月 花祭り  
五月 伊勢講  
六月下旬 大祓式

比布  
六月 田休み  
七月 夏宵宮(宮座)

田休み  
夏宵宮(宮座)

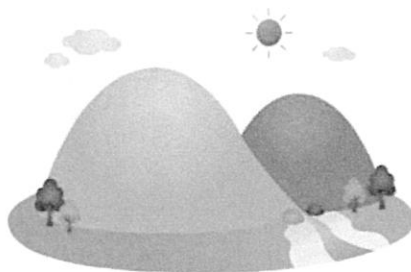


母里

六月 田休み  
七月 夏宵宮

山路

毎月二八日 お不動さん  
四月第二日曜 岳会式  
六月 田休み



※「岳会式」は伊那佐山頂で行われる都賀那岐神社の春祭りで山路をはじめ山麓の石田・栗谷・澤・母里(大貝)の役員や崇敬者がお参りします。

※各行事の詳細は、それぞれの大字にお住まいの方にお尋ねください。お待ちしております。

## 【編集後記】

年度替わりの時節柄、なにかとお忙しい日々をお過ごしの方も少なくないと思います。

伊那佐地区まちづくり協議会は、限りある予算と時間の中で、有意義な活動ができるよう毎度工夫をしながら、各部会が連携しつつ活動をしています。

昨年度は地域振興・産業・観光部会で「伊那佐灯 ねね2017」という大きなイベントもありましたし、それ以外の部会でも恒例の催しが各所で行われてきました。

どの活動におきましても、皆様のご協力とご関心を向けていただくことが「まち協」の存続する意義となることと思います。

ぜひとも沢山の皆様にご心寄せさせていただきます。

